

平成25年度 見附市体育科部 活動報告

部長 涌井 正敏

◎ 今年度研修目的

新体力テストの小学校の記録を見ると新潟県は50m走とソフトボール投げの落ち込みが見られる。研修内容を決めるにあたり、見附市の各小中学校の先生方から「投力向上に関する内容を」という声が多くあがった。そこで、今年度は、投げる動きのポイントについて講師を招いて研修し、投力向上の指導方法を学ぶこととした。

1 日 時 平成25年8月21日 10:00～11:30

2 会 場 見附市立葛巻小学校 グラウンド

3 研修内容

① 講師 金子 和仁 様

(長岡商業高校ソフトボール部顧問・新潟県高体連ソフトボール専門部委員長)

② 研修の概要

高等学校でソフトボールの指導をされている方を講師に招き研修を行った。ボールを投げる際の上半身と下半身の動きについて説明を受け、実際に体を動かし、ポイントを確認めながら進めていった。また、そのポイントを子どもたちに伝えるための言葉かけや練習方法なども教えていただき有意義なものとなった。



4 成果と課題

- 体のどこをどのように動かすかなど細かい部分まで投げる動きのポイントを学ぶことができた。
- 子どもたちに指導する際の言葉かけや練習の仕方を学ぶことができた。
- 教えていただいたポイントや練習方法を楽しませながら、どのように子どもたちに伝えたり、行ったりしていくかを工夫することが大切である。